



# 車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

【令和4年2月号①】

まとめ・振り返りを次年度に生かそう

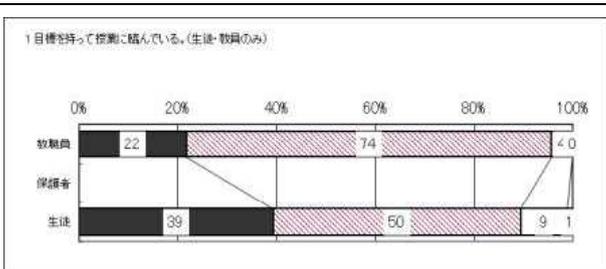
《重点目標》『品格を磨き 見通しをもって 粘り強く 共に高め合おう』

11月にご協力をいただきました学校評価アンケートでは、今年度も本校教育活動について概ね肯定的な評価をいただきました。その概要や今後の取組についてお伝えいたします。

## 【確かな学力の向上】

### 1 目標を持って授業に臨んでいる。(生徒・教員のみ)

昨年度と比較して、教師が0.2pt、生徒が0.1pt下回りました。



### 《今後の取組み》

生徒にとって学習課題が明確に自分の課題としてとらえられるように、次の2点について根気強く生徒に感得させながら取組んでいきたいと思ひます。

#### ①学習内容の意義の実感

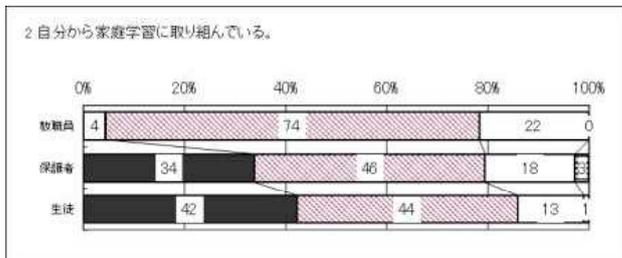
「この学習によって将来につながる資質や能力を身につけることができるんだ。」(マクロ的な視点)と「この学習は次の学習につながっていくんだ。」(ミクロ的な視点)という学習の意義をとらえさせること。

#### ②学習課題の必然性の実感

「だから今、この学習課題の解決に取り組むんだ。」と納得して取り組む姿勢を引き出すこと。

### 2 自分から家庭学習に取り組んでいる。

教師は0.3pt、保護者は0.2pt減少しました。生徒は自主学習ノートを毎日提出してはいますが、教師は、時間を有効に活用し、計画的に集中して取組むことにおいて課題が残されているととらえていることがわかります。

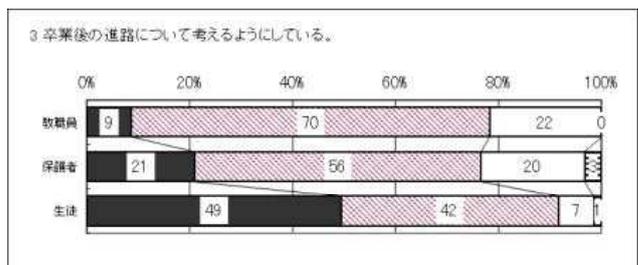


### 《今後の取組み》

家庭学習を通して計画実行力を高められるように指導していくとともに、その内容についても共通理解を深めていきたいと思ひます。

### 3 卒業後の進路について考えるようにしている。

生徒の評価が一番高く、また、学年が上がるにつれて評価が高くなりました。これは、卒業を控え進路が明確になってきたことが理由として考えられます。しかし、教師と保護者は、そのことが学習に十分に結びついていないと考えています。



### 《今後の取組み》

学級活動やキャリア教育に関する体験活動を通して、現在の学習が自分の将来に密接につながっていくことを実感させ、日頃の学習に目的意識や目標を持って取組んでいく態度を育てていきたいと思ひます。

